

雨模様でも熱気あふれる

令和元年11月23日(土)、東京霞が関ビルで開催された『令和元年度「小さな親切」運動全国表彰式』の様子をご紹介します。

令和になって初めての全国表彰式。あいにく、雨模様の表彰式となりましたが、会場内は今年も熱気でいっぱい。北は北海道、南は鹿児島まで、昨年より多い約350名がご参加くださいました。



ご来賓の内閣府大臣官房総務課富永管理室長

静岡県からお越しくださった作文コンクール受賞者の保護者は、「こんなに大勢の前で表彰されるとは、子どもより、私の方が緊張しています」と話していました。

まずは、鈴木恒夫代表が日常生活の基本となる「小さな親切」八か条の紹介をしながら、参加している多くの子どもたちに語りかけるように開会のあいさつを行いました。次に、ご来賓の富永健嗣・内閣府大臣官房総務課管理室長は、ご祝辞の中で「作文コンクールの審査を通して感じることは、内閣府にはいろいろな仕事がありますが、その根幹にあるのは『小さな親切』と、人を思いやることの大切さに触れました。司会はNHK日本語センター・アウンサーの石井麻由子さん。小池

百合子東京都知事からの祝電を披露し、いよいよ表彰に移ります。

最初の表彰は、第35回「小さな親切」はがきキャンペーン(エッセイコンテスト)。7名の方が出席されました。日本郵便賞を受賞された小川かをりさんは、毎朝校門で迎えてくれる警備員さんの隅々にまで心を配る仕事ぶりを綴りました。インタビューでは、かつて高校で保健体育の教鞭をとられていたこともあり、堂々とエピソードを話してくださいました。

親切をした方・受けた方のご対面が実現

続いて、十数年ぶりに復活した「小さな親切」実行章の受章者と親切を受けた方が再会する「対面」あのときはありがとう。ここで司会のは、「小さな親切」運動北九州市本部元事務局長の南文世さんにバトン

の運転手、澁谷幸二さん(54)。陣痛の兆候があるとの連絡を受けた澁谷さんは、陣痛タクシーに登録していた永家さん宅へ向かいました。妊婦さんが破水したと聞くと、防水シートを敷き、



「陣痛タクシー」運転手の澁谷さんに感謝の花束を渡す永家さん親子

「対面」コーナーの司会は北九州市本部元事務局長の南さん

安心してよう声をかけ病院へ。車内では、陣痛の痛みに耐える妊婦さんには、少しの車の振動でも負担になると、右左折では「右に曲がります」などの注意や、「大丈夫ですよ」と励ましの声をかけ続け、無事病院へ送り届けました。

あの時生まれた永家さんの長男、柊太郎くんは1歳9ヶ月となり、お義母さん、母親と三人で登場。実

は、母親の奈緒子さんは「いろいろと気遣ってくださって、常に声をかけていただいていた記憶はうっすらとあるのですが、本当に切羽詰まっていたので、実はよく覚えていない」とのこと。お義母さんの裕子さんは、「私は後から病院に駆けつけましたが、息子は『今回の出産で一番助かったのは、今日のタクシーの運転手さんだった』と言っていました」と感謝

の言葉を述べました。そして、「実際に逼迫していて、病院について4分で出産しました」と聞いた時には、会場にどよめきが……。澁谷さんは「無事に生まれて良かったです。これまで何十人も妊婦さんを乗せましたが、実際に生まれたお子さんに会うのは初めてです」と、成長した柊太郎くんを目を細めて見つめていました。



声だけで大迫力のドラマを演じたケッケコー所属の声優さん

出会い、ふれあいの時が流れる

再び表彰に移り、「小さな親切」運動にご尽力いただいた中村眞人・北九州市本部代表を始め、5名の永年功労者に内閣官房長官賞を贈呈。運動の最高賞である「小さな親切」運動大賞を「小さな親切」岐阜県本部代表の土屋嶠・OKB大垣共立銀行取締役会長に、「小さな親切」運動賞を2団体・2個人に贈呈しました。※受賞者の声は4ページにご紹介しています。



「フレンドシップ賞」松川和さんの朗読

今年度、はがきキャンペーン・作文コンクール共に、運動本部が進める東京2020応援プログラム「伝えよう、日本の心プロジェクト」の一環として、海外の方との交流をテーマにした作品を募集し、特別賞「フレンドシップ賞」を設けました。作文コンクールでは、奈良県の松川和さんが受賞し、自宅に観光客など



「内閣総理大臣賞」受賞の喜びを語る大谷紗耶香さん

を受け入れる「民家ステイ」を通して、海外の方と心を通わせた体験を綴った作文を朗読してくれました。

最高賞である内閣総理大臣賞は、静岡県の大谷紗耶香さんが受賞。大谷さんの作品には、気遣いのできないダメな大人と、困っている人をフォローするナイスな高校生が出てきます。それを見ていた大谷さんの気持ちの変化が声にも現れて、作文朗読は会場を魅了しました。

休憩をはさみ、恒例のケッケコー

令和元年度「小さな親切」運動全国表彰式

日時●令和元年11月23日(土) 12:30~15:30
会場●霞が関ビル35階 東海大学校友会館・阿蘇の間
主催●公益社団法人「小さな親切」運動本部
後援●内閣府・文部科学省・NHK

【プログラム】

表彰●第35回「小さな親切」はがきキャンペーン
「小さな親切」実行章(対面 ~あのときは、ありがとう~)
内閣官房長官賞
「小さな親切」運動大賞
「小さな親切」運動賞
第44回「小さな親切」作文コンクール
アトラクション●耳と心で感じるリーディングドラマ

受賞者の喜びの声

内閣官房長官賞

◆福岡県 中村眞人さん

(北九州市本部代表／株井筒屋特別顧問)

私どもは接客業ですので、おもてなしの精神を養うためにこの運動に力を注いできました。今、おもてなしの機運が日本全体で高まっていますので、その流れに乗って続けていきたいと思っています。



◆香川県 池上 宏さん

(香川県本部元副代表／香川県青少年健全育成アドバイザー協議会理事)

本当は親切運動が要らない社会が理想ですが、残念ながら、必要性は増すばかりです。茅誠司初代代表の言葉に感動して、この運動を続けてきましたが、全国の皆さんと知り合いになれて幸せでした。



◆埼玉県 田沼利将さん

(埼玉県本部監事／公財)長島記念財団常務理事)

埼玉県本部は、全国で一番最初にできた県本部です。設立当時、茅誠司初代代表にお会いした時のことを今でも覚えています。



以来、運動に関わっていますが、このような賞を頂き光栄です。

◆東京都 前川楓二さん

(広研印刷株代表取締役会長)

私は人を大切にした会社になりたいと、「小さな親切」の精神を経営に取り入れてきました。この賞を励みに、これからも思いやりのある職場づくりにつとめます。



「小さな親切」運動大賞

◆「小さな親切」運動岐阜県本部

(代表 土屋 嶋／OKB大垣共立銀行取締役会長)



親切をした方は一人でも、親切を受けた方、それを見かけた方、応援する方、どんな親切の輪が広がっていきます。

親切運動にはそういう効果がありますので、今後も力を入れていきたいと思っています。



「小さな親切」運動賞(団体の部)

◆北海道「小さな親切」運動室蘭支部

(代表 水野 治／北海道電力(株)室蘭支店長)

室蘭は、観光や外国人留学生の受け入れに力を入れています。そうした活動の根底には、「小さな親切」の精神が必要。社会の大きな流れにながっていくと良いと考えています。



◆福井県 敦賀市立沓見小学校児童会

(校長 寺腰 聡)

子どもたちが長年取り組んでいる車いす寄贈活動を評価していただき、大変うれしいです。

これからも、親切運動で思いやりの心を育んでいきたいと思っています。



「小さな親切」運動賞(個人の部)

◆山形県 鈴木庄四郎さん

(長井「小さな親切」の会事務局長)

来年はオリンピック・パラリンピックもありますので、外国人の方との交流などに、子どもたちが積極的に関わる機会になればいいなと思っています。この賞を励みにまた頑張ります。



◆広島県 葉本光明さん

(三原支部会員)

自分のできることを、絶えることなくやってきました。人への思いやりと、それを大切にする気持ちが、本当に必要なことだと思っています。



入賞作品紹介！

第35回「小さな親切」はがきキャンペーン「大賞」

もうひとりのけいちゃん

千葉県 赤松 沙織 (39)

「けいちゃん！」

少し遠出をした時のこと。初めての公園に、いつもよりはしゃぎ回る息子を、私は大きな声で呼びました。

ベンチで座っていたスーツを着た五十代ぐらいの男性が、はっと顔をあげました。

「騒がしくてすみません」

私は、急いで謝りました。男性は首を振り、照れながら言いました。

「私もけいちゃんなんです。今のあなたの声が、若い頃の母の声にあまりにも似ていたものですか」

それから、今、仕事が少し上手くいつていないこと、半年前にお母様が亡くなられたことを話してくれました。

そして、「もう一度、『けいちゃん』って言うてもらえませんか？」とリクエストされました。私がいけいちゃんと言おうとすると、口から出たのは、

「けいちゃんなら、大丈夫」

驚いた顔のあとに、男性の顔が晴れやかにになりました。

「ありがとうございます。もう少し頑張つて

みます」

私もその顔を見て、嬉しくなりました。いつも誰かに助けられてばかりの育児。迷惑かけてばかりで、役立たずな気分。余裕がなくなっていた心に、あたたかいものが流れました。偶然の出会いに「私も大丈夫」。もう少し、こちらも頑張つてみます。

こちらこそ、ありがとうございます。

【審査員より】

日常の中の一瞬の出会い。それなのに、多くのイメージが浮かびます。けいちゃん親子の様子や、男性が直面している苦境、その母親との昔の情景も。とても「小さな親切」らしい作品で、満場一致で大賞となりました。男性からは頼みにくいお願いですので、それも忘れるほどのインパクトだったでしょう。二人のけいちゃんは50才ほどの年齢差。キラキラネームが多い昨今ですので、こういう出会いは減るかもしれませんね。

【内閣官房長官賞】

福岡県 中村眞人

「小さな親切」運動北九州市本部代表

香川県 池上 宏

「小さな親切」運動香川県本部元副代表

徳島県 福永義和

「小さな親切」運動徳島県本部副代表

埼玉県 田沼利将

「小さな親切」運動埼玉県本部監事

東京都 前川楓二

広研印刷株代表取締役会長

【「小さな親切」運動大賞】

「小さな親切」運動岐阜県本部

(代表 土屋 嶋／OKB大垣共立銀行取締役会長)

【「小さな親切」運動賞】

(団体の部 2団体)

北海道

「小さな親切」運動室蘭支部

(代表 水野 治／北海道電力(株)室蘭支店長)

福井県

敦賀市立沓見小学校児童会

(校長 寺腰 聡)

大分県 金高仁一郎

(「小さな親切」運動杵築市支部代表)

山形県 鈴木 庄四郎

(長井「小さな親切」の会事務局次長)

広島県 葉本 光明

(三原支部会員)

【「小さな親切」実行章】

〈対面〉あのとときはありがとう

親切をした人 澁谷 幸一

親切をされた人 永家 裕子

柊太郎

奈緒子

第35回「小さな親切」はがきキャンペーン入賞・入選者25名

応募総数2,026編

主催：公益社団法人「小さな親切」運動本部
後援：日本郵便(株) 読売新聞社

【大賞】

「もうひとりのけいちゃん」

千葉県 赤松 沙織 (39)

【日本郵便賞】

「毎朝のありがとう」

東京都 小川 かをり (60)

【読売新聞社賞】

「めでたいワイシャツ」

埼玉県 小松崎 潤 (35)

【審査員特別賞】

「ばあちゃんのやさしさ」

岐阜県 河方 恵子 (60)

【フレンドシップ賞】

「僕の隣人ジョンソンさん」

香川県 福永 ぞら (15)

【入選】20名

北海道

牛田 克彦 (7)

山形県 井上 義一 (69)

阿部 徳治 (68)

山下 さやか (38)

群馬県 山下 さやか (38)

戸部 義延 (61)

丸山 ゆかり (40)

埼玉県 丸山 ゆかり (40)

山極 笑子 (70)

大阪府 安藤 知明 (7)

千葉県 古垣 内求 (79)

今関 圭 (17)

兵庫県 小村 一左美 (68)

東京都 中尾 司 (64)

奈良県 西出 和代 (67)

東京都 三木 和 (63)

島根県 山尾 一郎 (61)

東京都 屋比久 さくら (20)

岡山県 甲元 孝朋 (79)

徳島県 坂上 里実 (27)

沖 凜歩 (22)

第44回「小さな親切」作文コンクール「内閣総理大臣賞」

静岡県 静岡市立安倍川中学校 3年 大谷 紗耶香

これは、私が中学三年生の夏休みのできごとです。

その日私は、隣町で行われているお祭りに友達といっしょに行こうと、電車に乗って行きました。電車の中はたくさんの人であふれていて、冷房がかかっているのもわからないくらいでした。そこには、甚平を着ている一才にもならないくらいの子が、ベビーカーに乗ってお母さんとみられる女の人といっしょにいました。私は（かわいいな）と思いながら見ていました。

そうして電車が揺られていたら、突然そこにいた男の子が声をあげて泣きだしました。電車の中は一瞬ざわつきました。私は、（まあ小さい子だし、すぐ泣きやむだろう）と、そのままで見ました。そのとき、電車に乗っていた五十代くらいの男性が、

そんなとき、電車に乗っていた二人の高校生らしき男子たちが、「いないいないばー。」と声をかけたり、手で自分の顔をつまんだりして、男の子のそばに近寄ってきました。最初はずつと泣いていた男の子も、しだいに笑顔になっていきました。そしてお母さんは、さっきの不安そうな顔など思い出せないくらいに笑顔で、「ありがとう。」と言いました。

高校生たちは、「たくさん泣いて、元気な子になるんだぞ。」と言って、笑顔で電車を降りていきました。電車に乗っていたみんなが、さっきの不愉快な気持ちから、温かい気持ちに変わったと思います。

そのあと私も電車を降りて、友達とお祭りを楽しんでいたら、さっきのベビーカーの男の子とすれ違いました。そのときの男の子の笑顔は、今でも忘れられないくらいにキラキラしていました。

「うるさいな。静かにさせろよ。」と言いました。きつと私を含め、その電車に乗っていたほとんどの人が、その男性のひとこととで不愉快な気持ちになったと思います。

その男の子のお母さんも、不安そうな顔をしながら謝ることしかできずにいました。私は、（それは違うんじゃないか）と男性に言いたいと思っても、喉からは誰にも聞こえないような小さな声しか出ませんでした。

あの高校生の行動、「小さな親切」が、あの小さな男の子の笑顔を守ったんだと思いました。私は「言いたかったけれど、怖くて言えなかった」という後悔が、心に少し残りました。その一方で、（次は勇気を出してみよう）と思えました。

高校生がお母さんと男の子を助けるために行った親切が、間接的に私にも勇気を与えて

くれる「小さな親切」となりました。このできごとをふまえて、私も誰かの笑顔を守れる

ような、また誰かに勇気を与えることのできるような人になりたい、と思いました。

VOICE

まさか、こんなすごい賞をいただけるとは思っていませんでした。本当に驚きました。この話を書いて思ったのは、「小さな親切」を必要だということです。あのとき、私もその勇気をもったと思います。次は私も勇気を出したいです。

【審査員より】

電車内のできごとは、作文コンクールでもっとも多いテーマで、特異性や主張がなければ上位に選ばれにくい面もあります。ですが、この作品では、気遣いのできないダメな大人と、親切な高校生のコントラストが断然光っています。この高校生たちには、ダメな大人への反感もきつとあったのでしょうか。それが行動の原動力になったとも受け取れます。審査員一同、「これは、我々も高校生に叱られていますね」と唸らされた作品でした。

第44回「小さな親切」作文コンクール 入賞・入選者1300名

応募総数42,379編（小学生：10,420編／中学生：3,199編）

主催：公益社団法人「小さな親切」運動本部

後援：内閣府 文部科学省 NHK 毎日新聞社

「内閣総理大臣賞」

「小さな勇気」

静岡県 静岡市立安倍川中学校 3年

大谷 紗耶香

「文部科学大臣賞」

「やさしい時間であふれるように」

鹿児島県 鹿児島大学教育学部附属小学校 6年

山下 秋亮

「小さな親切」運動本部賞2名

「ぼくの『アゲハチョウ物語』」

東京都 墨田区立押上小学校 3年

松本 創人

「大丈夫？」

北海道 函館市立深堀中学校 2年

大隅 透

「フレンドシップ賞」

「民家ステイを通して」

奈良県 明日香村立聖徳中学校 1年

松川 和

「特別優秀賞」6名

「小学生の部」3名

「声をかけるやさしさ」

千葉県 船橋市立三山東小学校 3年

島田 侑芽

「ひとめあうことから始めよう」

静岡県 磐田市立磐田北小学校 4年

相馬 隆之介

「先生が僕にくれたもの」

福岡県 北九州市立松ヶ江北小学校 5年

井上 遥翔

「中学生の部」3名

「バリアフリーという親切」

福井県 越前市南越中学校 1年

住吉 謙信

「私の相棒にたくす明るい未来」

香川県 高松市立桜町中学校 1年

大野 珠生

「大きなプレゼント」

佐賀県 成瀬中学校 3年

谷川 あさひ

「優秀賞」19名

「小学生の部」10名

山形県 高畠町立竜岡小学校 6年

堀内 優空

千葉県 船橋市立高郷小学校 5年

後藤 千蓮

千葉県 旭市立豊畑小学校 6年

宇井 凜桜

東京都 国立音楽大学附属小学校 3年

倉橋 里奈

福井県 越前市南中山小学校 6年

宮脇 優来

京都府 京都教育大学附属京都市小中学校 中部 5年

鈴木 文華

兵庫県 愛徳学園小学校 4年

河合 杏奈

奈良県 葛城市立磐城小学校 3年

岡本 穂奈美

山口県 岩国市立神東小学校 6年

西村 仁那

香川県 三豊市立詫間小学校 2年

桑田 隆広

「中学生の部」9名

岩手県 立関第二高等学校附属中学校 2年

真竈 美月

栃木県 栃木市立栃木西中学校 2年

新村 日奈子

栃木県 日光市立東原中学校 3年

松本 結夢

大阪府 関西創価中学校 3年

十河 勇輝

岡山県 倉敷市立下津井中学校 2年

飯田 葵帆

広島県 呉市立宮原中学校 2年

加島 さくら

広島県 呉市立音戸中学校 3年

松本 千尋

山口県 岩国市立宇中中学校 1年

岡村 和一郎

山口県 光市立島田中学校 1年

有田 真子

山口県 下松市立末武中学校 1年

加藤 肇

山口県 周南市立福川中学校 2年

山下 莉華

山口県 周南市立福川中学校 2年

空久保 美羽

徳島県 鳴門教育大学附属中学校 2年

尾崎 結衣花

愛媛県 今治明徳中学校 3年

武方 優奈

福岡県 北九州市立上津役中学校 1年

福谷 遥流

福岡県 久留米市立屏水中学校 1年

渡辺 睦大

福岡県 北九州市立花尾中学校 2年

西山 佑里

福岡県 福岡市立高宮中学校 2年

横川 陽菜

福岡県 行橋市立泉中学校 2年

古城 太迦

熊本県 熊本大学教育学部附属中学校 1年

樋口 颯子

熊本県 熊本市立下益城城南中学校 1年

網田 暖

大分県 国東市立安岐中学校 1年

小田 洋子

千葉県 千葉市立山香中学校 1年

清原 美織

宮崎県 宮崎市立広瀬中学校 1年

田中 智也

鹿児島県 鹿児島市立鹿兒島玉籠中学校 1年

谷 楓

鹿児島県 鹿児島大学教育学部附属中学校 1年

下田 武瑠

英国 ロンドン日本人中学校 2年

妹尾 さゆき

雨模様でも熱気あふれる全国表彰式

奈良県 広陵町立真美ヶ丘中学校 3年
池添 希
山口県 防府市立華西中学校 3年
太田 しほり
香川県 高松市立国分寺中学校 3年
植松 あかり
福岡県 福岡市立平尾中学校 3年
荒巻 花帆
オランダ アムステルダム日本人学校 中部 2年
高野 美玖
〔入選〕100名
小学生の部 50名
秋田県 鹿角市立大湯小学校 4年
木村 栞
山形県 長井市立致善小学校 2年
沼澤 優我
福島県 大玉村立天山小学校 5年
佐原 莉湖
栃木県 栃木市立吹上小学校 3年
野尻 麗愛
栃木県 栃木市立小野寺南小学校 5年
仙田 一真
栃木県 栃木市立栃木第二小学校 6年
榎本 武威
群馬県 富岡市立徳部小学校 5年
小林 桃寧
埼玉県 さいたま市立下落合小学校 2年
小池 葉之音

埼玉県 秩父市立高篠小学校 5年
金子 新
埼玉県 さいたま市立立野八幡小学校 6年
伊藤 駿
千葉県 松戸市立中部小学校 6年
高橋 玲人
千葉県 鎌ヶ谷市立立道野辺小学校 6年
鎌田 優来
東京都 曙南小学校 6年
重松 亜門
神奈川県 秦野市立西小学校 4年
神奈川 史也
富山県 富山市立五福小学校 2年
吉川 侑来
福井県 越前市王子保小学校 1年
安藤 芽生
福井県 坂井市立磯部小学校 3年
村上 正一
福井県 越前市武生南小学校 4年
岸本 好誠
福井県 坂井市立加戸小学校 5年
向野 一愛
長野県 岡谷市立小井川小学校 5年
宮澤 凜
長野県 飯田市立追手町小学校 6年
小池 理央
長野県 伊那市立美濃小学校 6年
福澤 琉偉
岐阜県 大垣市立静里小学校 6年
小寺 天夕

静岡県 湖西市立東小学校 3年
鈴木 来琉
静岡県 浜松市立伊佐見小学校 3年
水野 瑛仁
静岡県 磐田市立青城小学校 6年
大橋 弘誠
静岡県 生駒市立あすか野小学校 1年
谷口 大和
和歌山県 和歌山市立八幡台小学校 6年
天野 宏星
広島県 福山市立霞小学校 6年
吉木 虹奈
山口県 柳井市立柳東小学校 3年
國司 慧人
徳島県 徳島市佐古小学校 1年
大野 衣央那
徳島県 徳島市南井上小学校 1年
安藤 維人
徳島県 徳島市上八万小学校 3年
澤田 芽衣
徳島県 徳島市城東小学校 6年
鹿 愛
徳島県 徳島市沖洲小学校 6年
尾方 淳哉
香川県 高松市立多肥小学校 2年
山本 莞爾
香川県 高松市立弦打小学校 3年
林 宏樹
香川県 さぬき市立達田小学校 5年
山口 凜愛

福岡県 北九州市立ひびきの小学校 2年
鎮西 奏輔
福岡県 久留米市立鳥飼小学校 3年
安藤 茉莉
福岡県 久留米市立荒木小学校 4年
石橋 心
福岡県 北九州市立高須小学校 5年
池田 昂司
熊本県 山鹿市立鹿北小学校 4年
野中 結芽
熊本県 熊本市立白川小学校 5年
唐田 瑠夏
熊本県 熊本市立画図小学校 6年
齊藤 桃子
大分県 杵築市立立石小学校 3年
江渡 京助
大分県 杵築市立杵築小学校 6年
井上 愛子
宮崎県 都城市立西小学校 4年
立山 哲太
鹿児島県 鹿児島市立田上小学校 2年
前屋敷 祐誠
オーストラリア メルボルン日本人学校 小学部 5年
池田 晴彦
北海道 函館市立本通中学校 2年
阿部 莉々加
青森県 青森市立西中学校 1年
小松 ひかり

山形県 山形市立第一中学校 2年
井上 七海
山形県 米沢市立第三中学校 2年
塚本 佳菜
栃木県 佐野日本大学中等教育学校 2年
松本 萌恵
群馬県 富岡市立西中学校 1年
高橋 栄真
群馬県 富岡市立東中学校 3年
今井 心葉
埼玉県 さいたま市立春日里中学校 3年
吉崎 未空
千葉県 船橋市立大穴中学校 1年
池田 寛
千葉県 専修大学松戸中学校 3年
武田 麻央
千葉県 茂原市立東中学校 3年
横山 莉玖
東京都 文京区立第九中学校 3年
新ちひろ
東京都 渋谷区教育学園渋谷中学校 3年
奥村 万美
神奈川県 川崎市立宮崎中学校 1年
門倉 花恋
福井県 鯖江市立鯖江中学校 1年
中山 恵介
福井県 坂井市立三国中学校 2年
下迫 采暖
長野県 飯田市立飯田西中学校 2年
小田 優菜
長野県 長野市立篠ノ井西中学校 3年
小林 侑月
静岡県 静岡市立中央特別支援学校 中部 2年
川崎 涼加
静岡県 静岡市立浜松西高等学校 中部 2年
宮本 恭太郎
静岡県 静岡大学教育学部附属島田中学校 3年
久保田 夏央
愛知県 名古屋市立供米田中学校 3年
渡辺 美愛
三重県 度会町立度会中学校 3年
山本 真菜
大阪府 大阪府立豊中中学校 2年
西田 怜可
奈良県 生駒市立生駒南中学校 2年
水原 純
鳥取県 鳥取市立桜ヶ丘中学校 3年
三浦 陽典
岡山県 倉敷市立児島中学校 2年
石井 柊羽

※氏名の旧字体・異字体については一部常用漢字で表記しています。